

完了後の評価個表

整理番号	
------	--

事業名	民有林補助治山事業 (地すべり防止)	都道府県名	群馬県
事業実施地区名	和美沢 (わみさわ)	事業計画期間	平成2年度～平成20年度(19年間)
関係市町村名	下仁田町	事業実施主体	群馬県
完了後経過年数	5年	管理主体	群馬県
事業の概要・目的	<p>当地区は群馬県西部の<small>かぶらがわ</small> 鑓川流域である下仁田町に位置し、周辺は新第三紀の堆積岩、火成岩類からなり、地質は岩屑なだれ堆積物で構成された地帯である。昭和63年に県道43号線（下仁田・軽井沢線）に亀裂が発生するなど地すべり活動が活発化し、地元から対策工事の実施についての要望が寄せられた。このような状況から、人家、上信越自動車道、県道43号線等の保全を目的として平成2年度から地すべり防止事業に着手したものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：谷止工2基、排水トンネル工615m、ボーリング暗きょ工2,010m、集水井工1基、杭工35本 ・総事業費：2,087,463千円（平成17年度期中評価時点：2,206,156千円） 		
① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>当事業の実施により、地すべりにより被害を受けるおそれのあった人家、県道、町道等を保全する効果を山地災害防止便益として計上しており、その算定基礎としている人家戸数が平成17年度の評価時点から増えているが、県道、町道等の延長等には特段の変化はない。総事業費については、継続して実施中の機構調査により、地すべり活動を抑制する効果が確認されたことから、杭工の本数を見直した結果、減少している。</p> <p>平成26年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p>総便益(B) 4,925,987千円（平成17年度期中評価時点：2,066,076千円） 総費用(C) 3,458,427千円（平成17年度期中評価時点：1,728,400千円）</p> <p>分析結果(B/C) 1.42（平成17年度期中評価時点：1.20）</p>		
② 事業効果の発現状況	<p>当事業により施工した排水トンネル工、ボーリング暗きょ工、集水井工の効果により、地すべりの誘因となっている地下水や浸透水が排除され、地すべり活動が抑制されるとともに、杭工により、地すべり活動が抑止され、保全対象である人家、上信越自動車道、県道43号線等の安全が確保されている。</p>		
③ 事業により整備された施設の管理状況	<p>当事業で整備した地すべり防止施設については、豪雨時の点検を含め、群馬県により適時適切に維持管理が行われている。</p>		
④ 事業実施による環境の変化	<p>対策工事の実施により地すべりブロックが安定したことで、自然植生が再生し、周囲との景観の調和が図られつつある。</p>		

整理番号	
------	--

<p>⑤ 社会経済情勢の変化</p>	<p>当地区は観光地である軽井沢に近く、地域への人口の流入があったことから、期中評価後、当事業の保全対象である人家戸数は増加する一方、上信越自動車道、県道、町道等には特段の変化はない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な保全対象：人家42戸、上信越自動車道（橋梁2基）、県道2,780m、町道3,590m
<p>⑥ 今後の課題等</p>	<p>地すべり活動はみられず、改善措置等の必要性は認められない。なお、今後も引き続き地すべりが再活動しないかを監視するとともに、施設の維持管理を適切に実施する必要がある。</p>
<p>評価結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地すべり活動が顕著化し、人家、上信越自動車道、県道、町道等へ被害を与えるおそれがあったことから、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 対策工事の計画に当たっては、排水トンネル工、集水井工、杭工など現地の状況に応じた最も効果的・効率的な工種・工法で実施することによりコスト縮減を図り、総事業費の削減に努めたことから、効率的に事業を実施したことが認められる。 ・ 有効性： 対策工事の実施により地すべり活動が安定した結果、保全対象である人家、上信越自動車道、県道、町道等への被害の防止が図れており、事業の有効性が認められる。

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：地すべり防止
施行箇所：和美沢

都道府県名：群馬
(単位：千円)

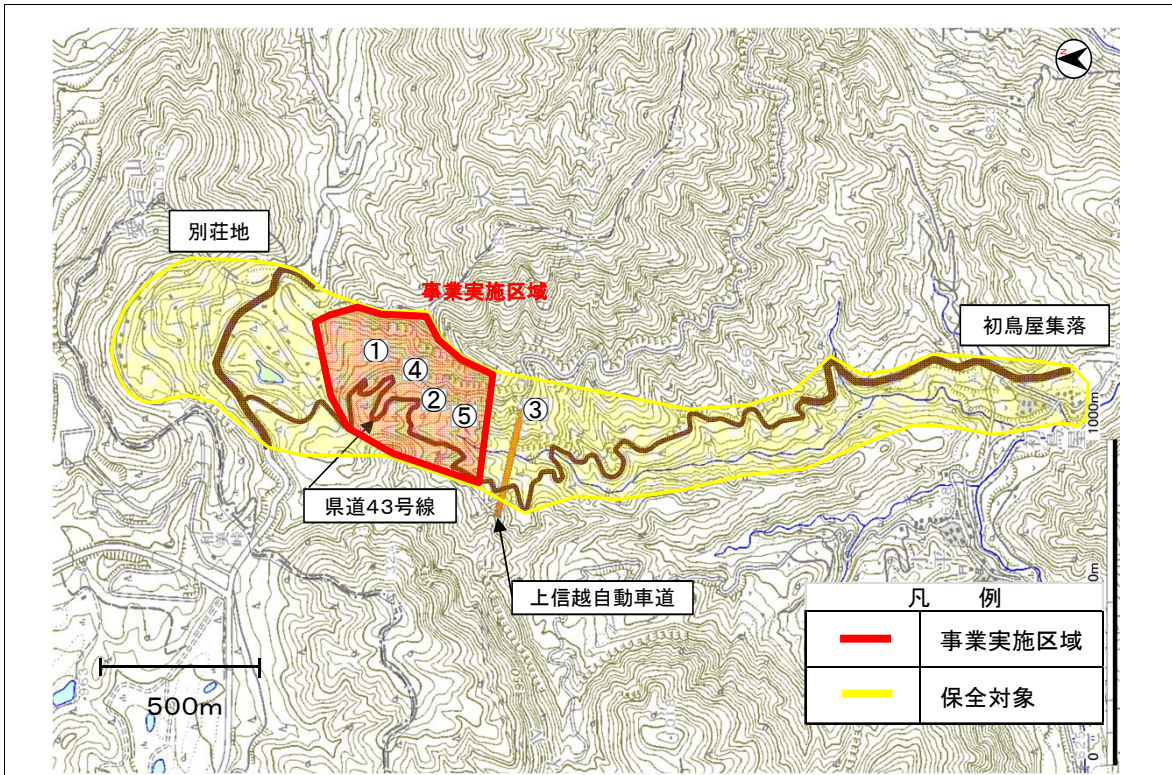
大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
災害防止便益	山地災害防止便益	4,925,987	
総 便 益 (B)		4,925,987	
総 費 用 (C)		3,458,427	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{4,925,987}{3,458,427} = 1.42$		

評価箇所概要図

整理番号

群馬県

事業名	民有林治山事業(地すべり防止)	地区名	和美沢
-----	-----------------	-----	-----



①杭工



②集水井工



③上信越自動車道



④排水トンネル工内(ボーリング暗きよ)



⑤排水トンネル工出口



下仁田町